特別会計 ~4つの特別会計の決算をお知らせします~

特別会計とは、特定の目的のために保険料や使用料などの特定の収入で運営していく事業の会計です。お金の出し入れをはっきりさせるため、一般会計とは別に管理しています。

本市には▶国民健康保険▶後期高齢者医療▶ 介護保険▶公設地方卸売市場事業一の4つの特別会計があり、それぞれの会計で決算が行われています。

■国民健康保険

加入者が納める国民健康保険税や県からの交付金などを主な財源として、医療給付や各種保健事業を実施しました。令和3年度末の被保険者は1万8,033人で、前年度と比較して672人(3.6公)減少しました。市が支払った保険給付費は65億6,351万円で、前年度と比較して6億4,845万円(11.0公)増加しました。

■後期高齢者医療

後期高齢者医療保険料や一般会計からの繰入金を主な財源として、各種申請や届け出の受け付け、保険料の徴収などを行いました(事務は運営主体である岩手県後期高齢者医療広域連合と分担)。令和3年度の被保険者は1万7,577人で、前年度と比較して25人(0.1公)減少しました。

市が支払った医療給付費相当額は9億8,807万円で、前年度と比較して2,838万円(2.9公)減少しました。

令和3年度の特別会計決算の総括表 (単位:万円)

| 会計名 | 歳入 | 歳出 | 差引残額 |
|------------|------------|------------|---------|
| 国民健康保険 | 88億5, 790 | 88億5,640 | 150 |
| 後期高齢者医療 | 21億1,535 | 21億1,399 | 136 |
| 介護保険 | 107億7,866 | 106億4,887 | 1億2,979 |
| 公設地方卸売市場事業 | 3, 840 | 3, 229 | 611 |
| 合 計 | 217億9, 031 | 216億5, 155 | 1億3,876 |

■介護保険

介護保険料や国・県・市の負担金などを主な財源として、介護給付や総合事業における介護予防・生活支援などに取り組みました。令和3年度末の65歳以上の高齢者は3万2,326人、本市の人口に占める割合は34.8なとなり、前年度と比較して0.3ポイント上昇しています。また、要介護などの認定者6,236人のうち、5,195人(83.3な)が介護サービスを利用しました。

市が支払った保険給付費は99億2,802万円で、 前年度と比較して1億2,765万円増加しました。

■公設地方卸売市場事業

施設使用料や売り上げ高に応じた使用料を主な 財源として、公設地方卸売市場を運営しました。 生鮮食料品の安定供給に努め、青果物4,865^ト。、 水産物1,823^ト。の取扱高がありました。

公営企業会計 ~下水道事業の決算をお知らせします~

公営企業会計とは、特別会計の中でも複式簿記により経理を行う会計です。本市では、下水道事業がこれにあたり、▶公共下水道事業▶農業集落排水事業▶戸別浄化槽事業一を一体的に管理しています。

■公共下水道事業

下水道使用料と一般会計からの負担金を主な財源として維持管理を行い、国庫補助金や企業債などを主な財源として下水道施設の整備を行いました。令和3年度は▶下似内▶山の神▶石鳥谷町小森林一に1,429元の排水管を布設し、総延長は58万4,748元となりました。これにより昭和54年の事業着手以降、着実に進めてきた管路整備がおおむね完了しました。

公共下水道施設の長寿命化対策については「花巻市下水道ストックマネジメント計画」に基づき、大迫浄化センターおよび東和浄化センターの電気設備の改築更新を実施。また、老朽化したマンホールポンプの更新やマンホール鉄蓋の交換を行いました。さらに、下水道整備を終えた区域内で水洗化の促進に努めた結果、水洗化率は87.15公となりました。

■農業集落排水事業

農業集落排水施設使用料と一般会計からの負担金を主な財源として維持管理を行い、県補助金や企業債を主な財源として処理場の設備更新を行いました。農業集落排水施設の、長寿命化対策については「花巻市農業集落排水最適整備構想」に基づき、長根地区、湯口中部地区、西南地区それぞれの遠方監視装置などの設備更新を行いました。また、水洗化率は86.2 公となりました。

■戸別浄化槽事業

1,207基の浄化槽の維持管理を行いました。

令和3年度の下水道事業会計決算の状況 (単位:万円)

| 項E |] | 公共下水道 | 農業集落排水 | 戸別浄化槽 |
|-------|-----|-----------|-----------|----------|
| 収益的 | 収入 | 24億2,932 | 8億8, 229 | 1億5,026 |
| 収支 | 支出 | 23億1, 759 | 8億8, 443 | 1億7, 293 |
| (税抜き) | 純利益 | 1億1, 173 | △214 | △2, 267 |
| 資本的 | 収入 | 13億6, 568 | 6億1, 152 | 44 |
| 収支 | 支出 | 24億6, 915 | 10億6, 916 | 2, 906 |
| (税込み) | 不足分 | 11億 347 | 4億5, 764 | 2, 862 |

※不足分は、当年度分の留保資金などから補てん

新型コロナウイルス感染症対策経費 ~令和3年度は54億6,893万円で対策を行いました~

新型コロナウイルス感染症対策経費については、感染症の予防および感染症の影響を受けている市民や事業所に対する支援など、早急に取り組む必要があったため、令和3年度早々から数次にわたり補正予算を編成して対応しました。

その結果、令和3年度に新型コロナウイルス 感染症対策として使われたお金は、合計で54億 6,893万円となりました。

■感染防止対策として

学校、保育園などで使用する感染症予防対策

物品の購入や児童福祉施設の感染症対策への支援、ワクチンの接種、福祉施設などへの検査費用の助成などを行いました。

■経済対策として

子育て世帯臨時特別給付金などの給付により市民への支援を行ったほか、市内温泉宿泊施設などの利用助成やキャッシュレス決済サービスPayPay(ペイペイ)を活用したポイント付与キャンペーン、市内飲食店への経営支援などを行いました。

令和3年度の新型コロナウイルス感染症対策事業の経費内訳

(単位:万円)

| | お利3 | 年度の新型コロナウイル | レス感染症の | (単位:万円) |
|--------|-------------|---|-----------|--|
| | | 事業名 | 決算額 | 事業概要 |
| 感染防止対策 | | 新型コロナウイルス ワクチン接種事業 | 8億 518 | 希望する市民に対しワクチンを接種するため、接種の案内や会場確保、必要物品の購入など受入体制を確保したほか、集団または個別に接種を行いました。 |
| | | 小·中学校学習用端末 整備事業 小·中学校教育環境充 実事業 | 4億1, 730 | 市内小・中学校にタブレット端末や通信機器などを整備しました。 |
| | | 児童福祉施設等感染 拡大防止事業 | 3, 539 | 児童福祉施設における感染予防対策物品などの購入やその費用に対する補助を行いました。 |
| | 感 | 職員用テレワーク機 器などの整備 | 2, 619 | 市職員用テレワーク機器・業務用無線LAN環境を構築しました。 |
| | 祭 防 止 | 公共施設等感染症予 防対策事業 | 2, 600 | 感染拡大防止のため、議場の空調設備を改修しました。 |
| | 対策 | 振興センターの換気 設備などの整備 | 1, 203 | 振興センター換気設備および遠隔講座環境整備(モニター購入)を行いました。 |
| | | 広報活動事業 | 1, 079 | 広報・コミュニティFMでコロナ対策の周知を行いました。 |
| | | 災害用物資備蓄事業 | 626 | 感染拡大防止のため、避難所の換気用物品の購入などを実施しました。 |
| | | 新型コロナウイルス 感染症検査費助成事 業 | 340 | クラスター防止の観点から、福祉施設などへ新規入所・新規採用される人の PCR検査などの費用の補助を行いました。 |
| | | その他 | 3億 397 | 消防本部などの施設の感染症予防対策に係る施設改修、コロナ対策本部の 運営費、感染症予防対策物品などの購入、感染患者輸送救急搬送業務に係 る特殊勤務手当 など |
| | | 子育て世帯臨時特別 給付金給付事業 | 13億3, 191 | 子育て世帯の支援のため、臨時特別給付金を支給しました。 |
| | | 観光·物産事業者等緊 急対策事業 | 8億 258 | 温泉宿泊施設、貸切バス事業者、観光関連事業者などへ支援を行いました。 |
| | 経済対策 | 住民税非課税世帯等 臨時特別給付金給付 事業 | 7億5, 748 | 住民税非課税世帯等に対し、臨時特別給付金を支給しました。 |
| | 対 策 | 中小企業持続支援事 業 | 5億 869 | PayPay(ペイペイ)を活用したポイント付与キャンペーンや飲食店等経営支援など、市内中小企業に対する支援を行いました。 |
| | | 花巻米生産緊急支援 事業 | 1億 323 | 花巻産米の米価下落に対する支援を行いました。 |
| | | その他 | 3億1,852 | 子育て世帯生活支援特別給付金、ひとり親世帯臨時特別給付金、原油価格 高騰対策緊急支援、学生生活緊急支援、修学児童・生徒世帯生活応援、はな まき暮らしの継続応援 など |
| | | 総計 | 54億6, 893 | |

⑤ 2022(R4).10.1 広報はなまき No.386 **④**